



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社

コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 晃二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 村越 久人 TEL 03-5687-6025

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,536	△22.0	△358	ー	△263	ー	2,200	ー
2020年3月期第1四半期	9,659	△8.2	△248	ー	△203	ー	△309	ー

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,240百万円 (ー%) 2020年3月期第1四半期 △316百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	150.14	ー
2020年3月期第1四半期	△21.12	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	46,534	23,443	50.4	1,599.56
2020年3月期	47,222	21,202	44.9	1,446.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 23,443百万円 2020年3月期 21,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
2021年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2021年3月期（予想）	ー	0.00	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

※当社は定款において9月30日（第2四半期末日）及び3月31日（期末日）を配当基準日と定めておりますが、第2四半期末の配当につきましては見送らせていただくとともに、現時点では期末配当につきましては引き続き未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	14,000	△26.5	△1,200	ー	△1,000	ー	1,600	ー	109.17
通期	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	14,687,617株	2020年3月期	14,687,617株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	31,617株	2020年3月期	31,577株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	14,656,010株	2020年3月期1Q	14,656,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. 第1四半期決算概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急速な悪化が続いており、先行きが不透明な状況が続いております。

こうした経済環境の中、当社グループにおいても、主要な需要業界からの受注が減少しており、売上数量が減少しました。原燃料等のコストが下落したことに加え、経費等の固定費削減に取り組みましたが、業績は悪化しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高75億3千6百万円（前年同期比22.0%減）、営業損失3億5千8百万円（前年同期は2億4千8百万円の営業損失）、経常損失2億6千3百万円（前年同期は2億3百万円の経常損失）となりましたが、土地の売却益38億9百万円を特別利益に計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億円（前年同期は3億9百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

[特殊鋼]

工具鋼、軸受鋼の製品分野での売上数量が減少し、売上高は56億9千4百万円（前年同期比16.2%減）となりました。損益面では、売上数量の減少がありましたが、原燃料コストの下落、固定費削減等の影響もあり営業損失は2億3百万円（前年同期は3億7千9百万円の営業損失）となりました。

[鑄鉄]

トラック等の商用車向け、産業機械向け、建設機械向けの売上数量が減少し、売上高は15億1千5百万円（前年同期比35.8%減）となりました。損益面でも、固定費削減に取り組んだものの、売上数量の減少の影響が大きく、営業損失は1億円（前年同期は1億1千9百万円の営業利益）となりました。

[金型・工具]

自動車向け金型の売上が減少し、売上高は3億2千6百万円（前年同期比35.3%減）となりました。損益面でも、固定費削減に取り組んだものの、売上減少の影響が大きく営業損失は5千4百万円（前年同期は1千1百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億8千8百万円減少の465億3千4百万円となりました。

流動資産は、売上減少に伴い受取手形及び売掛金が減少した一方、土地売却代金の一部を預け金に計上したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億7千1百万円増加しました。固定資産は、土地売却による減少に加え、繰延税金資産を取崩したことなどから前連結会計年度末に比べ、8億6千万円減少しました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少、土地売却代金を原資とした短期借入金の返済などから前連結会計年度末に比べ29億2千8百万円減少し、230億9千1百万円となりました。

純資産合計については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により234億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億4千万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月8日公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」では、新型コロナウイルス感染症が当社グループの業績に与える影響を合理的に見積ることが困難であったため、2021年3月期の業績予想を未定としておりました。この度、6月までの受注実績等に基づき、2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想を開示しております。

なお、2021年3月期通期連結業績予想につきましては、第3四半期以降の受注環境などは、現時点におきましても不透明な状況が継続しており、引き続き未定とさせていただきます。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

また、当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大及びこれに起因するわが国経済の急速な悪化により、今後も先行きが不透明な状況が継続することが予想されるため、当期の中間配当につきましては見送らせていただくとともに、期末配当につきましては引き続き未定とさせていただきます。

詳細については本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	204	296
受取手形及び売掛金	7,069	5,949
製品	3,455	3,627
仕掛品	4,625	4,462
原材料及び貯蔵品	5,645	5,630
その他	479	1,684
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	21,473	21,644
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	7,214	9,924
土地	8,489	8,121
その他(純額)	7,508	4,596
有形固定資産合計	23,211	22,643
無形固定資産	390	393
投資その他の資産		
投資有価証券	796	852
その他	1,379	1,029
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	2,147	1,852
固定資産合計	25,749	24,889
資産合計	47,222	46,534

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,691	2,103
電子記録債務	3,496	3,292
短期借入金	10,084	8,725
未払法人税等	102	215
賞与引当金	415	100
営業外支払手形	452	474
その他	2,383	2,055
流動負債合計	19,627	16,968
固定負債		
長期借入金	1,115	200
再評価に係る繰延税金負債	990	1,783
退職給付に係る負債	3,684	3,757
その他の引当金	75	80
その他	526	301
固定負債合計	6,392	6,123
負債合計	26,020	23,091
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	2,489	2,893
自己株式	△39	△39
株主資本合計	19,260	19,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	110
土地再評価差額金	2,153	3,949
退職給付に係る調整累計額	△283	△281
その他の包括利益累計額合計	1,942	3,778
純資産合計	21,202	23,443
負債純資産合計	47,222	46,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	9,659	7,536
売上原価	8,849	6,971
売上総利益	809	565
販売費及び一般管理費	1,057	923
営業損失(△)	△248	△358
営業外収益		
受取配当金	45	12
受取賃貸料	19	8
助成金収入	—	89
その他	12	21
営業外収益合計	77	132
営業外費用		
支払利息	14	16
売上債権売却損	4	3
たな卸資産処分損	1	1
出向者人件費負担金	9	7
その他	3	8
営業外費用合計	33	37
経常損失(△)	△203	△263
特別利益		
固定資産売却益	—	3,809
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	2	3,809
特別損失		
固定資産処分損	32	15
投資有価証券売却損	4	—
特別損失合計	36	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△237	3,530
法人税、住民税及び事業税	52	186
法人税等調整額	18	1,143
法人税等合計	71	1,330
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△309	2,200
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△309	2,200

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△309	2,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	38
退職給付に係る調整額	3	1
その他の包括利益合計	△6	39
四半期包括利益	△316	2,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△316	2,240
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

当社は2020年3月19日開催の取締役会において、下記の通り固定資産を譲渡することを決議し、2020年3月23日に契約を締結し、2020年6月30日に引渡が完了しました。

(1) 譲渡の理由

経営資源の効率化を図るため、当社が所有する土地を譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

所在地	土地面積	譲渡益	現況
千葉県市川市東浜1丁目1番7	9,000㎡	3,809百万円	賃貸資産
千葉県市川市東浜1丁目1番8			
千葉県市川市東浜1丁目1番9			
千葉県市川市東浜1丁目4番15			

(注1) 譲渡価額及び帳簿価額は譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

(注2) 当社は「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布 法律第34号)及び「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成13年3月31日公布 法律第19号)に基づき、2002年3月31日に上記土地の再評価を実施し、原始取得価額を2,589百万円切り下げ、同額の土地再評価差額金を計上しております。

(3) 譲渡先の概要

譲渡先につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。譲渡先は国内事業法人1社ですが、当社との間に資本関係、人的関係及び取引関係として特記すべき事項はなく、当社の関連当事者には該当いたしません。

(4) 譲渡の日程

譲渡契約締結日 2020年3月23日
譲渡資産の引渡日(完了) 2020年6月30日

(5) 当社業績等に与える影響

本件固定資産の譲渡益3,809百万円は、当第1四半期連結累計期間に特別利益として計上し、同時に土地再評価差額金1,796百万円(差損)を利益剰余金に振替えております。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社および連結子会社は「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創立されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日 企業会計基準委員会)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日 企業会計基準委員会)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の影響は、経済活動全体に大きな影響を及ぼす事象であり、繰延税金資産の回収可能性の前提となる将来事業計画に重要な不確実性が含まれると判断しております。新型コロナウイルス感染症については、今後の拡大状況や収束時期が不透明であり、今後の当社グループにおける業績への影響を見通すことは極めて困難ですが、最善の見積りを行う上での一定の仮定として、当連結会計年度第3四半期以降、緩やかな回復が期待できるものの、当連結会計年度中に感染拡大前の水準に回復することは困難であるものと仮定して、将来課税所得の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響は、経済全体に大きな影響を及ぼす事象であり、当社グループも需要業界を通じて強く影響を受けるものと考えております。このため、見積りに用いた仮定の不確実性は高く、当連結会計年度の連結貸借対照表においては繰延税金資産の残高は変動する可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,794	2,360	504	9,659	—	9,659
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43	11	—	54	△54	—
計	6,837	2,371	504	9,713	△54	9,659
セグメント利益又は損失(△)	△379	119	11	△248	—	△248

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,694	1,515	326	7,536	—	7,536
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40	3	1	45	△45	—
計	5,734	1,518	327	7,581	△45	7,536
セグメント損失(△)	△203	△100	△54	△358	—	△358

(注) セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 第1四半期決算概要

2020年7月31日

日本高周波鋼業株式会社

2021年3月期 第1四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想 (単位：百万円)

摘要	当期 21年3月期 第1四半期	(対前年同期)		前年同期 20年3月期 第1四半期	通期予想 21年3月期
		増減額	増減率		
売上高	7,536	△2,123	△22.0%	9,659	—
営業利益	△358	△110	—%	△248	—
経常利益	△263	△59	—%	△203	—
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,200	2,509	—%	△309	—
設備投資	304	△189	△38.4%	494	—
減価償却費	501	39	8.5%	462	—

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	21年3月期第1四半期		20年3月期第1四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	5,694	△203	6,794	△379	△1,099	175
鋳鉄	1,515	△100	2,360	119	△845	△220
金型・工具	326	△54	504	11	△178	△66
計	7,536	△358	9,659	△248	△2,123	△110

【海外売上高】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	21年3月期第1四半期		20年3月期第1四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	1,121	14.9%	1,058	11.0%	63	6.0%
その他の地域	12	0.2%	33	0.3%	△21	△62.9%
計	1,133	15.1%	1,091	11.3%	42	3.9%
連結売上高	7,536		9,659		△2,123	△22.0%

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 原燃料コスト改善	4	1. 売上数量・構成	6
2. 操業コスト	1	2. 販売価格下落	2
3. 固定費減少他	2		
計 (A)	7	計 (B)	8
		差引 (A)-(B)	△1